

令和2年度 沖洲小学校 学校評価アンケート結果

R3.3.5

日頃は、本校教育にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。本年度の児童・保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。結果と次年度への改善策をご報告します。



(1) 基本的な生活習慣の定着

TV朝会で『あいさつシャワーでこころをつなごう』を目標にいろいろな取組を行ってきた。児童5「自ら進んであいさつしている」では、77.9%が「あてはまる」と回答しており、80%には届いていないものの、「よくあてはまる」は、前年度より11.4%増加し、あいさつ運動の成果が見られる。保護者7「学校はあいさつなどの生活指導に努めている」でも82.7%が「あてはまる」と答えており、保護者13「家庭でお子さんにあいさつなどの習慣を身に付けさせている」の93%と連携を図り、「あいさつで心をつなぐ」ことを大切にして、工夫し継続して取り組んでいきたい。

児童11、保護者10の「元気いっぱいに過ごして健康管理や体力作りをする」は、「あてはまる」が76.1%、74.3%と低く、コロナウィルス感染症予防のために自粛生活が続く、体操、水泳、陸上運動等の大会が軒並み中止となったり、体育時の運動量が減ったりした影響と考えられる。感染症対策は続けながらも体育時間に体を動かせる活動を増やし、外遊びの奨励なども行っていく。

(2) 学習習慣の定着と学力向上

児童2「授業（勉強）はよく分かる」では「あてはまる」児童は84.3%、児童9「授業中、先生や友達の話をきちんと聞いている」児童は87.8%とおおむね学習習慣の定着は見られる。しかし、「あてはまらない」児童が10%を超えている。児童10「授業中、進んで発表しようとする」児童が48.3%と少ないことから、コロナ禍の影響により話し合いを減らし、教師主導の授業形態を増やした影響が考えられる。それは、保護者9「お子さんは学習に意欲的に取り組んでいる」の「あてはまる」65.5%にも現れている。感染症予防と主体的・対話的な深い学びの両立を図る教員側の創意工夫が求められる。各自の取組を共有して学力向上を図りたい。また、児童13「家庭でも毎日勉強し宿題をきちんとする」と15「忘れ物をせず学習の準備をしている」の「あてはまる」が77.9%と79.1%と、20%を超す児童の家庭での学習習慣の定着も課題となる。宿題の適切な設定をするとともに学年に応じた自主学習の習慣の定着を図り、家庭との連携を進める必要がある。

本年度は6年生「全国学力・学習状況調査」と4・5年生「県ステップアップテスト」が中止となったが、学年独自で行っている。次年度への準備となるよう生かしていきたい。

(3) 偏見や差別を許さず、自他を大切に作る児童の育成

児童6「相手を思いやり仲良く生活している」の「あてはまる」は90.7%で、保護者11「お子さんは優しく思いやりのある態度が見られる」の「あてはまる」も88.1%と高い傾向にある。各学級で友達のよいところを見つけ合ったり、人権委員会の「キラキラねぎっこ」紹介で周りへの感謝の気持ちを伝えたりする活動などが役立っていると考えられる。今後も「困っている人を助ける一優しくする、声をかける」企画で、人権問題（いじめや差別）を取り上げていく。

自己有用感については、児童16「自分にはよいところがあると思う」の「あてはまる」が68%と低く、保護者12「お子さんは自分にはよいところがあると思っている」の「あてはまる」81.6%と開きが見られる。学校間や学年間の交流を安全に配慮して行い、「人の役に立つ喜び」が経験できる機会を大切にするとともに、保護者16「家庭でお子さんのことをたくさん褒めている」の「あてはまる」78.2%とつなげられるよう情報発信に努めたい。

(4) 一人一人に応じた指導・支援

児童3「先生方はあなたのことを分かってくれている」は、「あてはまる」が87.7%で児童1「学校へ行くのが楽しい」の「あてはまる」が84.3%となっているが、まだまだ十分ではない。教職員が児童や保護者の困った状態に素早く対応できるよう、家庭との連絡を増やし連携を深めていきたい。いじめ対策としては、学期に1回の「なかよし（いじめ）調査」を行い、聞き取り、指導、連絡の対応をとってきた。今後も市教育委員会の指導のもと素早い対応を心がける。また、一人一人の特性に合わせて、教育相談や個別の指導等の支援体制を整えていく。

(5) その他

児童4「学校行事は楽しい」の「あてはまる」は95.4%と高く、コロナ禍の状況でも工夫して運動会や遠足などを行うことが学校の魅力アップになっている。保護者5「学校行事の内容は適切である」の「あてはまる」も88.6%とおおむね高く、今後もPTA役員さんと相談し、ご協力を得ながら運動会や遠足などの学校行事を進めていきたい。また、保護者1「学校は教育方針を分かりやすく保護者や地域に伝えている」の「あてはまる」70%をより増やすよう情報を発信していく。



※ 児童・保護者アンケート結果グラフ（カラー）と本結果報告は、学校HPに掲載しています。